開催都市のテーマ、決定経過等

資料４

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ２００５年 | ２０１０年 | ２０１５年 | ２０２０年 |
| 開催国・都市  〈テーマ〉 | 日本・愛知県  〈新しい地球創造､自然の叡智〉 | 中華人民共和国・上海  〈より良き都市、より良き生活〉 | イタリア・ミラノ  〈地球に食料を、生命にエネルギーを〉 | ＵＡＥ・ドバイ  〈心をつなげて、未来を創造する〉 |
| 他の立候補国  〈テーマ〉 | カナダ・カルガリー  〈人と大地との調和〉  オーストラリア・ゴールドコースト  ※投票前辞退  （２００２年認定博への立候補に変更） | 大韓民国・麗水（ヨス）  ロシア・モスクワ  メキシコ・ケレタロ  ポーランド・ブロツワフ | トルコ・イズミル | ロシア・エカテリンブルグ  〈グローバルマインド：グローバル化の未来と世界への影響〉  トルコ・イズミル  〈より良い世界への新たな道－すべての人々のための健康〉  ブラジル・サンパウロ  〈成長のための多様性と調和の力〉  タイ・アユタヤ　※投票前辞退  〈グローバル化の再定義、バランスのとれた人生、持続可能な生活〉 |
| 投票結果 | ○日本５２票：カナダ２７票 | ○４回目投票の結果、  　・中国５４票：韓国３４票 | ○イタリア８６票：トルコ６５票 | ○３回目投票の結果、  ・ＵＡＥ１１６票：ロシア４７票 |
| 備考 | ○来場者数２，２０４万人  ○会場面積１７３ｈａ  ○愛知博は、従来の国威発揚型から転換し、地球規模の課題解決に貢献するものとして、２１世紀になって初めて開催された。 | ○上海博は、来場者数７，３０８万人で、愛知博や１９７０年大阪万博（６，４２２万人）等を上回った。  ○会場面積３２８ｈａ  ※落選した韓国（麗水）は、２０１２年に認定博を開催 | ○来場予定者２，０００万人  ○会場面積１１０ｈａ  ○イタリアとしては１９９２年に「ジェノア国際船と海の博覧会（特別博、現在の認定博に相当）」を開催して以来となる。 | ○中東地域初の開催、会場規模が  ４３８ｈａと非常に大きい。  ○来場予定者２，５００万人  ※タイは、政府機関の支援に課題があるとしてＢＩＥが候補から外すこととしたため、辞退した。 |